



発行
同窓会事務局
〒698-0017
島根県益田市七尾町 1-17
島根県立益田高等学校
TEL 0856-22-0044
印刷/榊タイピック



同窓会長 村木 繁

令和六年いわみの会の集い

令和六年の年度を迎え、全国各地の同窓の皆様には益々ご清祥にてご活躍のことと心からお慶び申し上げます。同窓会活動には皆様のご協力を頂いていますこと厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は令和五年五月に五類に移行し、ようやくマスクから解放されてきました。感染を避けるための制限が緩和され、合唱や応援などの声援が可能となりつつあるなど、コロナ前に戻りつつあります。コロナ禍では様々な行事で縮小変更を余儀なくされましたが、リモート会議や遠隔臨場などへの変化をもたらせました。令和四年の第二十一回いわみの会総会では創立百周年の記念すべき総会にもかかわらず親観会(祝賀会)を開催出来ず残念な思いでした。アフターコロナに向かって前に進んでゆきたいものです。

令和六年二月二十九日に、同窓会入会式を行い、普通科(七十一期)理数科(五十二期)の卒業生百三十三名を迎えて、いわみの会会員は総勢一万九千五百二十三名となりました。少子化の影響から四クラスの編成となつていま

令和二年十二月に五年一度の会員名簿の改定版を作成発刊しました。名簿作成のためにご協力いただきありがとうございます。名簿をお互いの連絡や親睦、協調のお役立てていただければ幸いです。今後は名簿の発刊を廃止し、会員のデータの管理のみ行うこととなりました。

令和二年十二月に建設された同窓会館「いわみの記念館」では、かるた部などの部活動や合宿、諸会合に有効に活用されています。百周年記念事業でたくさんの方々の皆様の御支援のおかげです。心よりお待ちしております。

令和六年二月二十九日に、同窓会入会式を行い、普通科(七十一期)理数科(五十二期)の卒業生百三十三名を迎えて、いわみの会会員は総勢一万九千五百二十三名となりました。少子化の影響から四クラスの編成となつていま

令和六年二月二十九日に、同窓会入会式を行い、普通科(七十一期)理数科(五十二期)の卒業生百三十三名を迎えて、いわみの会会員は総勢一万九千五百二十三名となりました。少子化の影響から四クラスの編成となつていま



校長 阿部 敦子

益高の今

いわみの会の皆様には、益々ご活躍のこととお喜び申し上げます。

昨年四月、前任の長岡正和校長の後任として歴史と伝統ある益田高等学校に赴任いたしました阿部敦子と申します。日頃から皆様には様々な形で、益田高校の教育活動にご支援ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

現在、益田高校は各学年普通科三クラス、理数科一クラスで、募集定員は四八〇名。五月一日現在の全校生徒数は、三六〇名で七五%の充足率でございます。地域の人口減少の中で、本校の生徒数も減少気味ではありますが、素直で明るい挨拶ができ、何事にも正面から一生懸命取り組む姿勢を持つ益高生の伝統は変わっておりません。新型コロナウイルス感染症が五類移行となり

「歌の聖と畫の聖、ふたり眠れりこの郷に…」で始まる佐藤春夫氏の作詞による校歌も全校生徒で斉唱することができるようになりました。

県内の各高校は、それぞれミッション(スクールミッション)を掲げ、それを島根県教育委員会から課されています。本校は「地域や大学、研究機関との連携による先端

的・探究的な学びや、進路希望の実現に向けて主体的に科目選択ができる単位制による学びを通して、地域や国の未来を切り拓くことができる人材を育成する。」と定め、これを達成すべく「伸びる伸びる」を合言葉に、授業、部活動、探究学習、生徒会等の学校教育活動に日々邁進しております。今春の卒業生の進路状況は、国公立大学現役合格率五四%、国公立難関大学及び医学部医学科への合格者が一〇名など、最後まで粘り強く取り組み、多くの生徒が志望校合格を果たしました。現役生の進路先は、国公立大学六八名、私立大学三六名、短大三名、専修学校等一四名、その他学校一名、公務員一名、予備校等が一〇名です。近年入学生の実績は基礎学力、生活習慣など生徒一人ひとりが抱える背景は多様化しており、学習や進路指導はもろもろ基本的な生活習慣の確立、生活支援、ソーシャルスキルトレーニングなど、あらゆる支援を可能な限り教職員全員で考えながら、進路実現に向けて取り組んでおります。

歴史文化あふれる益田の地で、大学・研究機関が無い典型的な地方都市にあることを

むしる逆手にとり、最先端科学と身近な地域とのつながりを深く意識して二十一年間に渡り取り組んできたスーパーサイエンスハイスクール事業(SSH)は、今も島根県西部唯一のSSH校として学びを積み重ねております。本校のSSH事業は課題研究及び課題探究を柱としていますが、その他に特徴的な取組として小・中学校と連携したプログラムがあります。「益田さいえんすたうん」「小学校への出前実験」「小学校理科読書を楽しむ会」「中学生へのサイエンスキャンプ」などがその例で、これらは二十一年間継続している事業です。本校で教壇に立つ教員の中には、自分自身が小・中学生時代に連携プログラムを体験し、益田高校に入学しプログラムの企画立案、準備、当日の発表などを体験し、そして

今、生徒と一緒に学び続けている卒業生がいます。SSH事業を通して人の循環ができるまでに至っているのです。本校のSSH事業は、まさに「島根創世計画」に宣言されている、子どもたちの「学びたい」という気持ちを大切に、島根への愛着と誇りを持ち、未来を切り拓く「生きる力」を育てるといふ理念に合致していると言えます。また「しまね教育魅力化ビジョン」にある、ふるさと島根県益田での学びを自らの原点にもつ人は、県内に留まり島根の未来を創る人や、どこにいても島根を想う人、あるいは世界を島根に呼び込もうとする人が育つ、という基本理念にも繋がっていると考えられます。これからの教職員一同、質の高い教育を目指して取り組む所存です。どうか卒業生の皆様には、今後とも母校の益高に関心を寄せていただき、ご支援を賜りますようお願いいたしますと共に、皆様のご健康とご清祥を心からお祈り申し上げます。

◆益田高校 いわみの会 会報の送付について

今回の会報は、同一の住所と電話番号を登録されている場合、その中の一名様のみ送付させていただきます。追加で送付を希望される場合は、事務局までご連絡ください。

島根県立益田高等学校 同窓会事務局
TEL 〇八五六一二二〇〇四

益田高校同窓会



日時：8月10日(土) 16時～
場所：サパレス益田
会費：8,000円



※参加を希望される方は、申込みが必要です。参加申込み

問い合わせ先

いわみの会
校内幹事 小川 俊輔
電話 0856-22-0044

いわみの会 同窓会のご案内

第22回いわみの会総会実行委員会

委員長

田原 俊輔



拝啓
盛夏の候、いわみの会会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、「第二十二回いわみの会総会および祝賀会(平成八・九年卒業生が幹事学年)」が令和六年八月十日、サンパレス益田にて開催されます。昨年度までの約三年間続いたコロナ禍の影響で、特に地元・益田市を離れた皆様とお会いできる機会がしばらくありませんでした。幹事学年はもとより、益田高等学校同窓生が一堂に会する二年に一度の「いわみの会総会および祝賀会」は、皆様の繋がりがや絆がより一層強いものとなり、今後の豊かな人生を送る上で、とても有意義で大切な機会になると思います。

さて、母校・益田高等学校は令和三年、創立百十年目を迎えました。近年の社会全体の変化に伴い、子どもたちだけでなく私たち大人を取り巻く環境も大きく変化しています。「先行きが不透明で、将来の予測が困難」な時代を迎えた今、経済やビジネス、個人のキャリアに至るまで、あらゆるものの複雑さが増しています。今まで積み重ねてきたことやスタンダードだと思われていたことが、ここにきて崩れていっているように感じることもさえないと思います。
このような時代を生き抜いていくために必要な資質や能力として、「行動力」「コミュニケーション能力」「ポータブルスキル(業種や職種が変わっても活かせるスキル)」などの言葉が度々メディアに登場します。どれも数値では測ることができない「非認知能力」と呼ばれるものです。私も卒業して早や二十八年になりますが、仕事の関係で校舎の中に入らせていただいたり、グラウンドを使わせてもらってサッカーをしたりするたびに、変わらない校舎の外観や内観から、当時の記憶が鮮明に蘇ります。また同時に、自らを取り巻く環境の変化や不安を感じつつも、自分に期待し、希望を抱きながら日々

進路について

進路指導主事 小笠原 正林

大学入試改革等の影響で、この数年で進路指導の様相が大きく変化してきました。キーワードとなる項目を四つ挙げながら、この二年間の益田高校の進路について振り返ってみたいと思います。

◎大学入學共通テスト

これまでのセンター試験が「大学入學共通テスト」に変わり、「知識・技能」だけでなく「思考力・判断力・表現力」がより重視されるようになりました。問題文や資料の分量はセンター試験時代と比べて大幅に増え、与えられた多くの資料から情報を適切に読み取る力や、資料の内容を学習内容と関連づけて考察する力などが問われるようになりました。

◎総合型選抜・学校推薦型選抜の拡大

受験生の学力の三要素(知識・技能)「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を多面的・総合的に評価しようとする総合型選抜(以前のAO入試)と学校推薦型選抜(以前の推薦入試)の募集枠が拡大しています。いわゆる年内入試と呼ばれるこれらの入試及び合格者(入学者)数が、ここ数年で大幅に増加しています。

本校の生徒にもこれらの入試でSSHの活動である課題探究や課題研究での実績などをアピールし、志

「第二十二回いわみの会総会および祝賀会」は令和六年八月十日、サンパレス益田にて開催されます。コロナ禍を乗り越え、もう一度旧交を紡ぎ直し、笑顔と笑い声あふれる空間を一緒に創りましょう。
皆様のご参加、心よりお待ちしております。
敬具

島根県立益田高等学校 国公立大学合格状況の推移 (H26～R5)

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
3年卒業生数	195	153	151	167	169	171	150	119	130	133
募集クラス	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
合格者数	99	66	72	78	59	49	58	64	70	72
現役生	5	13	14	5	3	7	4	2	3	2
既卒生	104	79	86	83	62	56	62	66	73	74

1. 現役生のべ合格率 (合格数 / 卒業生数)

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
全体	51%	43%	47%	47%	35%	29%	39%	54%	54%	54%
文系	40%	31%	37%	33%	21%	22%	30%	36%	33%	44%
理系	58%	52%	55%	55%	48%	33%	47%	68%	76%	64%

2. 難関大+医学部医学科+歯・薬学科 合格数

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
現役生	8	10	11	10	8	7	5	7	6	10
既卒生	3	3	5	3	2	1	1		2	1

※ここでの難関大は、東京大、京大、大阪大、名古屋大、東北大、九州大、北海道大の旧七帝国大と、一橋大、東京工業大、神戸大の計10大学

望校への合格を勝ち取ったケースが多くあります。これらの入試には志望理由書の提出や面接試験、小論文試験があります。その指導には益田高校の全教職員体制であたっています。
◎令和四・五年度 益田高校における進路指導
本校では三年生に対して、「進級」「部活動引退」「学園祭(演劇)」「共通テスト」など、いくつかある切り替えのタイミングを重要視した進路指導を行っています。令和四年度は、コロナウイルス感染症拡大により、学園祭実施後の休校を余儀なくされました。令和五年度は、コロナが五類に引き下げられたこともあり休校は無かったものの、感染拡大により学園祭後の欠席が多くなりました。しかし、受験に向けての切り替えに重要なきっかけとなる学園祭を無事やりきることができました。このことが、その後に控える「共通テスト出願」「数多く実施される様々な補習」「毎週実施の模擬試験」「添削指導等の個別指導」「共通テスト後の一般選抜へ向けた特別補習・個別指導」など、生徒

たちにとっては苦しいながらも充実した日々を送ってくださったように感じています。もちろん三年生だけではありません。益田高校の全生徒が、益田高校でのあらゆる活動を通して確かな学力を身につけます。この三年間で定着した学力が、これからの変化の激しい社会を強く生き抜くための力となります。だからこそ、益田高校の多くの生徒がその真の学力により、大学・短大・専門学校・就職などのそれぞれの進路目標を確実に実現させていくことができるのです。
◎進路指導部改革
昨年度、進路指導部は大きく変わりました。例えば、会議方法の工夫や、進路業務の効率化や模試実施方法等、多様化する入試制度に合わせて校内体制を見直しました。生徒たちがしっかりとがんばり教員がそれによりそえるように更なるアップデートを仕掛けていきます。教員・生徒・保護者一丸となって第一志望合格を目指して頑張っていこうと思います。

スーパーサイエンスハイスクール 事業成果について

SSH事業部長 福井美帆

益田高校スーパーサイエンスハイスクール(SSSH)事業は、文部科学省よりSSSH校の指定を受けて二十一年目を迎える運びとなりました。平成十六年度からの第一期(三年間)、平成十九年度からの第二期(五年間)、平成二十四年度からの第三期(五年間)、平成二十九年度からの第四期(五年間)と継続し、令和四年度より認定校(五年間)の指定を受けて事業を行っています。認定校は、科学技術人材育成の全国的なモデルとしてこれまでの研究開発の成果をもとにした多様な実践活動の展開と普及を行う学校で、令和四年度に全国で初めて指定された五校のうちの一つに本校が選ばれました。それまでの十八年間の成果を評価していただいた結果であり、ここまで連続してSSSHの指定を受けている学校は全国でもわずかであることから、地方都市におけるモデル校としての本校への期待の現れであるとと考えています。

現在の取り組みにおいては、『新たな価値を創出・実現できるグローバル・サイエンスリーダーの育成』を目標に教育プログラムの開発と実施、検証を行っています。認定校の指定を機に令和四年度より、理数科はより地域外の大学・研究所との連携を深めるプログラムを、普通科は地域と連携を深めるプログラム

を実践しています。令和二年度から令和四年度にかけては新型コロナウイルス感染症の影響により県外での実習が制限されましたが、一方で急速にオンライン化が進んだことで、国内外の高校や大学とのオンラインでの交流の機会が増え、地理的に不利な点が解消されて新たな連携ができています。理科科二年生ではハンブルク大学の研究員の方々とオンラインでつながり、英語で自分たちの課題研究の成果を発表する機会を設けるなどして国際性を育んでいます。また、校内の教育プログラムと並行し、益田市内の小中学校との連携も強化されています。市内に大学や研究所がない益田市において、子どもたちに科学に触れる機会を提供することは理数科を有する本校の果たすべき役割であり、その結果が科学人材の裾野を広げることにつながっています。

このように地域や地域外のさまざまな異世代の人に触れる機会が生徒たちの成長につながることをここ数年でとりわけ感じます。地域に開かれた学校となり、地域全体で子どもたちを育てる一助として、今後とも、地域の企業・行政・関連機関との連携をより一層深め、地域の方々のご理解、ご協力のもと、本校独自のSSH事業を推進していく所存です。

旭山動物園散策後、ラーメン村にてご当地ラーメンを堪能し、ケンとメリーの樹でお馴染みの美瑛のパッチワーク丘陵の景色や富良野のラベンダー畑の香りを満喫して白金温泉に。温泉付近での特筆ものは、まるで犬神家の舞台かと錯覚させる文字通りの「青い池」と、宿の裏手の橋から眼下に見下ろす「白髪滝」。いづれも宿の後背に聳え今なお噴煙を上げる十勝岳の火山活動の仕業ということだが、険に焼き付く神秘の景観であった。

三日目ともなると、小樽へ向かう車中は一層賑やかに。なぜかマコとミコの悲恋で泣かせ、亡き初恋の彼女を偲ぶ者、闘病や相続の苦労談、外国勤務のこぼれ話、さらには世界一周の夢を語る者もいれば、生きる支えである家族や趣味の話で盛り上げる者等々、愉快でお腹の皮もよじれるほど。ああこのバスの旅が永遠に続けば、とさえ思われた。

一行のうち数人は前日午後大雪山麓の雄大なコースでゴルフを楽しみ、また小樽観光はせずに北広島のSコンフィールドでデーゲーム観戦という別ハードメニューを消化した。が、疲れや気の緩みからか、野球帰りの駅の雑踏で迷子になるわ、分散夕食会でも行方不明が出るなど、珍道中の様相に。いずれもスマホさえ携帯していれば防げた

15期生20人、夢の北海道旅へ

本年六月末、梅雨本番の北海道を離れたかな夏を迎えた北海道へ向かった「後期高齢者突入記念、益高第15期生北海道修学旅行団」が過ごした夢のような四日間をレポートする。

特別寄稿

この期は近年、数年おきに益田→広島→東京→大阪→松江→益田と舞台を移して同窓会を行ってきたとおり、今回は北海道在住の二人を頼って札幌開催の運びとなった。過去の参加者リストをもとに80名に案内したところ、20名(内訳は現地2、東京4、四国1、広島1、島根12、内夫婦1組、男14女6)が最終参加者となった。

第一日目のハイライトは、スキノの人気居酒屋での飲み放題寿司会席コース。本土では味わえない新鮮な北の海の幸に感動しつつ旧交を温めた。二次会は道北で物産会社の会長をしているO君の案内で、接待の定番? ニューハーフのショーパブへ。舞台で繰り広げられるめくるめく妖艶な倒錯の世界に男も女もしばし酔いしれた。

二日目は旭川から美瑛、富良野そして白金温泉へ。道中高速貸切バスでは、マイクを各自に回すのみならず話すわ話すわ、離さないのはマイクだけ! まずはプロの添乗員顔負けの副団長OY君の進行と名所ガイド。その名調子には満を持して登場した団長(筆者)

のオカリナ演奏も霞んでしまった。しかし、何より団員一人ひとりの一言一句にこれまでの人生で培ってきたあたたかい人柄と個性があふれ、人生の荒波や曲折を乗り越えてきた自信が感じられ、しかもユーモアやペーソスに満ちて、聞く者を退屈させないのだ。

最終日は大倉山のジャンプ台に登ってあの鳥人たちの活躍に思いを馳せ、場外市場でお土産の毛ガニ等に散財したあと、超高速で新千歳空港へ。車内では、「夢のような」「最高に美味しく、楽しい」「一生忘れない」「空の高さと広い大地に癒された」等々の四日間だったと異口同音の感想が寄せられた。受験の重圧に晒された窮屈な高校時代には想像だにできなかった、この充実感と開放感。たとえクラスは異なっても多感な青春時代を同じ学び舎で過ごしたという、その一点で分り合え繋がり合える同窓という絆。会を追うごとに深まる友情の絆。

さあ、次なる旅は復興支援の被災地ツアーかドジャースのLAか。それともニンチショウ・ステージへの旅なのか。・・・「ショウタイム 我も行きたや LAに 我が秘密曰く 裏金無いわ」 (文責:15期 大賀敏郎)

令和五年度 各部活成績

- ◆陸上競技部◆
 - 第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会
 - 男子円盤投 予選1組28位 34m45
 - 石田 大晴
 - 第76回中国高等学校陸上競技対校選手権大会
 - 予選3組8位 3分35秒89
 - 石橋 直明、佐々木 智輝
 - 堀 拳大、海老谷 颯音
 - 男子4000m 予選4組6位 50秒96
 - 石橋 直明
 - 男子8000m 予選2組4位 1分57秒49
 - 大石 淳陽
 - 女子8000m 予選1組6位 2分19秒81
 - 澄川 由乃
 - 男子砲丸投 17位 11m28
 - 石田 大晴
 - 男子円盤投 6位 38m69
 - 石田 大晴
 - 第32回中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会
 - 女子3000m 14位 10分27秒92
 - 澄川 由乃
 - ◆弓道部◆
 - 令和5年度全国高等学校総合体育大会弓道競技大会
 - 決勝進出 岡本 耀平
 - 第66回中国高等学校弓道選手権大会
 - 個人 出場 橋本 祐弥
 - 団体 8位
 - 鍛冶畑 陽都、橋本 祐弥
 - 澄岡 宗希、江角 慶之輔
 - 岡本 耀平、岸田 直大
 - 中島 光希
 - ◆硬式テニス部◆
 - 令和5年度中国高等学校テニス新人大会(個人の部)
 - 出場 山本 兼士
 - ◆写真部◆
 - 第47回全国高等学校総合文化祭写真部門
 - 出品「一意専心」
 - 竹内 乃々香
 - ◆囲碁部◆
 - 第47回全国高等学校総合文化祭囲碁部門
 - 出場 原 雄翔、大庭 弘己
 - 中国高校囲碁選手権
 - 出場 原 雄翔、大庭 弘己
 - ◆かるた部◆
 - 第45回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会D級
 - 3位 河上 尚樹
 - 4位 大石 紗瑛
 - 第45回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会B級
 - 4位 和崎 萌日
 - 第47回全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門
 - ベスト16
 - 前田 真依、和崎 萌日
 - 吉田 琴音、間野 優月
 - 第26回中国地区高等学校小倉百人一首かるた大会
 - 優勝 吉田 琴音、間野 優月
 - ◆吹奏楽部◆
 - 第64回全日本吹奏楽コンクール中国大会高等学校小編成の部
 - 団体 金賞
 - 土佐岡 彩音、松本 葉摘
 - 椋 七海、阿知波 鈴菜
 - 齋藤 のどか、松田 青
 - 松尾 寧音、植田 夏帆
 - 向井 詩織、齋藤 朱羽哉
 - 大霜 柁希、田原 悠佑
 - 土佐岡 遥音、久城 拓夢
 - 高島 司、椋 百花
 - 安岡 慶太、水野 楓
 - 第47回全日本アンサンブルコンテスト中国大会
 - 団体 銅賞
 - 植田 夏帆、向井 詩織
 - 齋藤 朱羽哉、大霜 柁希
 - 田原 悠佑、土佐岡 遥音
 - 高島 司



令和5・4年度 進学合格状況(抜粋)

〔国立大学〕

大学名	学部名	人数	
		R5年度	R4年度
北海道大	文	1	
信州大	総合系	1	
東京大	繊維		1
東京芸大	理科二類	1	
名古屋大	教	1	
大阪大	工	1	
神戸大	国際人間	1	
奈良女子大	理	1	
鳥取大	生活環境	1	
	地域	1	
	工	2	2
島根大	法文	5	2
	教	1	2
	人間科学	3	
	医/看護		1
	医/看護	2	3
	総合理工	3	3
	生物資源	3	
	教		1
岡山大	医/保健看護		1
	文		1
広島大	法		1
	教		1
	情報科学		3
	医	2	
	工	1	2
山口大	人	1	
	経	4	3
	教	3	1
	国際総合	2	
	医/保健看護	1	
	理	2	1
	工	4	2
	農		1
徳島大	共同獣医	1	
	薬		1
香川大	教		1
	医		1
愛媛大	理		1
高知大	教		1
	工	1	1
九州大	農		1
	薬	1	
長崎大	環境科学		1
	水		1
	教		1
熊本大	工	2	
	情報融合	1	
大分大	理		2
	福祉健康	1	
	医	2	
宮崎大	工		1
	農	1	1
琉球大	国際地域創生		1
	工	1	
	農	1	
合計		58	50

〔公立大学〕

大学名	学部名	人数	
		R5年度	R4年度
高崎経済大	経	1	
都留文科大	文	2	
滋賀県立大	工		1
大阪公立大	工	1	
神戸市看護大	看護		1
兵庫県立大	理		1
	地域政策		4
	国際関係		1
島根県立大	人間文化	1	1
	看護	2	4
	保健福祉		1
県立広島大	保健福祉		1
広島市立大	情報科学	1	
周南公立大	人間健康	1	
山口県立大	社会福祉	2	
	看護		1
山口東京理科大	工	1	2
	薬		1
香川保健医療大	保健医療	1	
高知工科大学	情報		1
	シス		1
九州歯大	歯	1	
福岡県立大	人間社会	1	
福岡女子大	国際文		1
長崎県立大	地域創生	2	
宮崎公立大	人		1
合計		16	23

〔私立大学〕

大学名	学部名	人数	
		R5年度	R4年度
国際医療福祉大	福		1
聖徳大	人間		1
千葉工大	創造工		1
	先進工		1
千葉商大	政策情報	1	
慶応義塾大	経	1	
国士館大	体	1	
上智大	外国語学	1	
女子美大	芸	1	
杏林大	保		2
国立音大	音		1
芝浦工大	工		1
大東文化大	文	1	
	経	1	
拓殖大	工		2
多摩大	経営情報	1	
中央大	法	1	1
	経	1	
帝京大	医療技術		2
	福岡医療		1
帝京科学大	生命環境	1	
帝京平成大	健康医療		1
	工		2
東海大	生		1
	農	1	
東京工大	デザイン	2	
東京電機大	工		2
東京農業大	農	2	1
東京薬科大	生命科学		1
	生命科学		1
東京理大	工	1	
	創域理工	1	
東洋大	国		1
日本大	工	1	
日本女子体育大	体		1
	育		1
日本体育大	スポーツ文化		1
	法		1
法政大	理		1
武蔵野美大	造		1
明治大	政治経済	1	
	政治経済	1	
早稲田大	法	1	
	社会科学	2	1
	基幹理工	1	
	経	1	
神奈川大	人間科学	1	
	社会	1	
関東学院大	教		1
	育	1	
北里大	医療衛生		1
横浜商大	商	1	
金沢工大	情報		2
愛知医科大	医		1
愛知学院大	経		1
中京大	ス		1
	ポーツ	1	
中部大	生命健康	1	
名古屋芸大	教		1
鈴鹿医療科学大	保健衛生		1
聖泉大	看護		2
京都芸術大	芸	1	2
京都光華女子大	健康科学/看護		2
	国際関係		3
京都産業大	経		2
	法	1	
	文	1	
京都女子大	発達教育		1
	現代社会		2
京都精華大	国際文化		1
京都橘大	文	1	1
	工	1	1
京都美術工芸大	建		1
京都薬科大	薬	2	
同志社大	経		1
	理	1	1
同志社女子大	学		2
明治国際医療大	鍼		2
	灸		2
	法		1
立命館大	政策科学	1	
	経	1	
	理		3
	情		1
	報		1
	心	1	
龍谷大	文	1	1
藍野大	医療保健		2
追手門学院大	心		1
大阪経大	人間科学	1	
	法		1
関西大学	文	1	
	経		2

大学名	学部名	人数	
		R5年度	R4年度
関西大学	システム	1	
関西福祉科学大	社会福祉	1	
関西医大	リハビリ	1	
	法	1	
	経		1
	理	1	
	工	3	1
近畿大	産業理工		1
	生物理工	2	
	農	3	2
	医		1
	文	1	
四天王寺大	経		1
摂南大	経		1
森ノ宮医療大	医療技術	1	
桃山学院教育大	人間教育		2
	文	1	
関西学院大	教		3
	理		1
関西国際大	国際コミ		1
関西福祉大	教		1
	育		1
甲南大	知能情報		1
	フロンテ	2	
甲南女子大	文		1
	人間科学		3
神戸国際大	リハビリ	1	
神戸学院大	経	1	1
神戸女子大	文	1	
神戸親和女子大	教		1
神戸薬科大	薬	2	
手塚山大	現代生活		2
武庫川女子大	心理社会	1	
	社会情報	1	
奈良大	文	2	
畿央大	健康科学		1
岡山商大	経	2	
	育	2	
	理	2	3
岡山理科大	生物地球		2
	工	1	1
	情報理工	1	
	社会科学	1	
吉備国際大	人間科学	1	
	保健医療福祉		7
	心		1
環太平洋大	次世代教育	1	1
	体	1	1
川崎医療福祉大	リハビリ	1	
山陽学園大	医療技術		1
	総合人間	1	2
就実大	人文学科	1	2
	教		1
比治山大	現代文化	2	3
広島経済大	経	6	7
	営	1	
	工	4	1
広島工業大	情		2
	報	2	
	環	5	2
	境		
	生		1
	命		1
広島国際大	健康科学	1	
	看護		4
	薬		1
広島修道大	人		4
	文	4	
	国際コミ	1	2
	経	3	2
	健康科学		2
	商	1	3
広島都市学園大	健康科学	1	2
	子ども教	1	
広島文化学園大	看		2
	護	2	2
広島文教大	人間科学		6
	教	2	3
	育	2	
福山大	経		2
	済	2	
	人間文化	1	2
福山平成大	薬	1	
	福祉健康	1	1
	看		5
	護		
	文		1
安田女子大	教	1	1
	育	1	
	心		1
	家	3	1
	看	1	1
	政	1	1
	護	1	1
	業	1	2
宇部フロンティア大	看		1
	護	1	
東亜大	人間科学	1	
徳島文理大	文		2
	文		1
四国大	看		1
	護	1	
九州共立大	経		1

大学名	学部名	人数	
		R5年度	R4年度
九州産業大	理		2
	工		
久留米大	文		1
	経		1
	済		1
	医	1	1
西南学院大	外国語		1
	商		3
	国際文化		1
西南女学院大	人		1
	文	1	
第一薬大	薬		2
筑紫女学園大	現代社会		3
日赤九州看護大	看護		2
日本経大	経	2	
	済		2
	人		3
	文		
	商		1
福岡大	経	1	1
	済	3	5
	工		
	薬	2	
	スポーツ	1	
福岡看護大	看護		2
福岡工業大	情報工		1
福岡歯大	口腔歯		1
九州看護福祉大	看護福祉		1
合計		157	205

〔公立短期大学〕

大学名	学科名	人数	
		R5年度	R4年度
島根県立大短大部	文化情報	1	1
	保		1
合計		1	2

〔私立短期大学〕

大学名	学科名	人数	
		R5年度	R4年度
桐朋学園芸術短大	芸術/演劇		1
京都経済短大	経営情報	1	
	英米語	1	1
関西外短大部	未来キャリア英語		1
比治山大短期大部	総合生活デザイン	1	
山陽女子短大	臨床検査	1	
福岡女子短大	文化教養	1	
福岡医療短大	歯科衛生	1	
西日本短大	メディア・プロ		1
合計		7	3

〔大学校〕

学校名	学科名	人数	
		R5年度	R4年度
栃木衛生福祉大学校			1
合計		0	1

〔職業学校〕

学校名	学科名	人数	
		R5年度	R4年度
福山職業大学校			1
島根職業短大		1	1
合計		1	2

〔専門学校(医療系)〕

学校名	学部名	人数	
		R5年度	R4年度
神戸総合医療専門学校	診療放射線	2	
松江総合医療専門学校	看護	1	1
島根県立石見高等看護学院	看護	4	9
出雲医療看護専門学校	看護	2	4
浜田医療センター附属看護専門学校	看護	4	6
リハビリテーションカレッジ島根	看護	1	4
岡山医療センター附属看護専門学校	看護		1
岡山医療福祉専門学校	看護		1
岡山赤十字看護専門学校	看護		1
広島県立三次看護専門学校	看護		2
広島医療保健専門学校	看護		1
山口県立萩看護専門学校	看護		2
合計		15	31

〔専門学校(医療系以外)〕

学校名	学部名	人数	
		R5年度	R4年度
東京ウェディングホテル専門学校			1
東京ビジュアルアーツ		1	
日本写真芸術専門学校		1	
日本電子専門学校		1	
坪内総合ビジネスカレッジ		1	1
広島情報専門学校		1	
広島外語専門学校		1	
穴吹デザイン専門学校		1	
九州観光専門学校		1	
福岡デザイン&テクノロジー専門学校			1
合計		7	4

〔就職〕

企業名等就職先名	人数	
	R5年度	R4年度
益田市役所	1	
合計	1	0